

2023—6—24

会長 吉田昌彦

寒暖の差が激しく、体調を崩しやすい時期、晴れの日には30℃近くにまで気温が上昇することも、アユの解禁や夏野菜の到来で、夏の味覚を楽しむ事が出来る。

一方、新型コロナウイルス感染症の情報が、第5類相当の扱いになり、流れなくなったが、それらしい事象は聞こえてくる。私達高齢者が注意するのは、扱いではなく、症状の発生からくる体内での処置にある、後遺症の発生です。最近、軽く見られる感じですが、発症からくる対処法は的確に、真剣に捉えることが重要です。病は甘く見ないことです。基本の「三密」回避を守り、外出からの帰宅時はウガイ、手洗いは忘れずに日常生活を、そしてクラブ活動をエンジョイしましょう。

日老連の行事や、北部地区での取り組みを、我がクラブに置き換えて、楽しい、日々を過ごし、元気に、明るく、クラブ運営が出来ますことを、会員の皆さまとご一緒に盛り上げましょう。

我が四ツ谷永寿会も、室外でのサークル、パトロール他も活動を始め、室内でも、福祉大会や各種大会に向けて、サークルが元気に行動しました。

麻雀、吹き矢、絵画工作、舞踊等会員の報告が、日ごとに伝えられている。今後も、休部されているサークルの部長さんは、状況を見ながら活動される事をお願いいたします。

1、四ツ谷永寿会定期総会盛大に終わる

☆1-1 去る、5月27日(土)西地区センターにて令和5年度定期総会を開催し、今年度の予算案、活動方針案、新役員案を74/80名の賛同を得て可決され、今後のクラブ運営が軌道に乗るよう承認されました。その後は、余興のウクレレ演奏、けん玉ショウが開催され、最後は恒例のビンゴゲームで盛り上がり、締めは副会長の天野美代子さんの閉会の挨拶で無事終了しました。

2、日老連主催の今後の予定について

☆2-1 福祉大会について

来る、5年7月21日(金)市民会館大ホールにて予定されました。第一部は前年度を含め、功労のあった会員の表彰式を行います。四ツ谷永寿会からは、サークルリーダーの天野澄江さんが受賞されます。

又、第二部では、コロナ対策を守り開催となりました演芸部門です。四ツ谷永寿会からは、あの時の感動を呼び戻すが如く舞踊部は練習に励んでいます。当日は、しっかり応援しましょう。

3、北部地区主催今後の予定について

☆3-1 吹き矢大会(個人戦)について

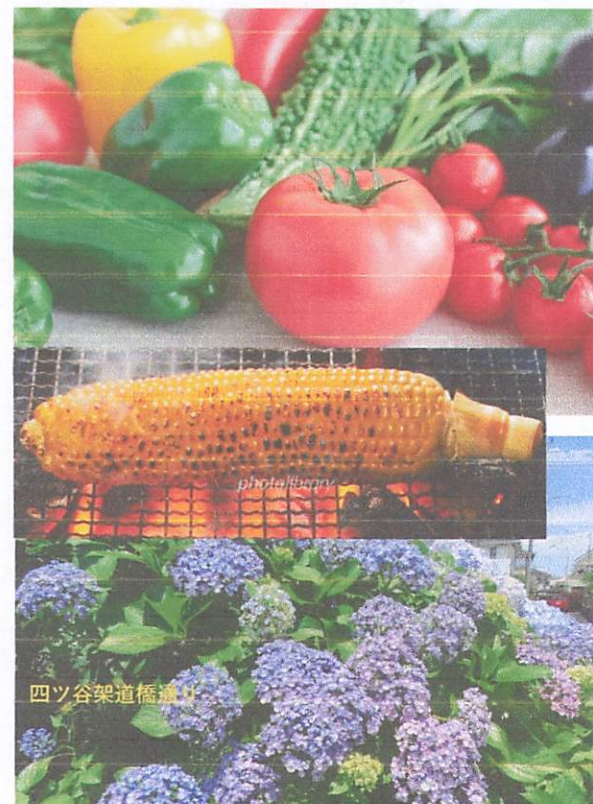
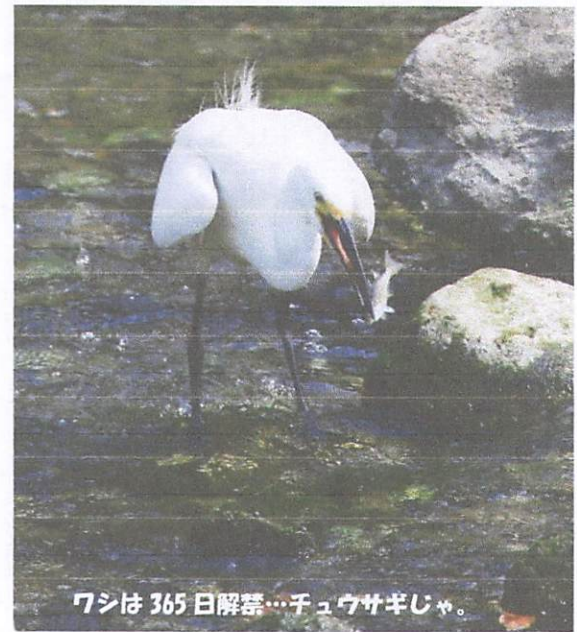
来る、5年8月8日(火)新町交流センターにて、予定されました。時間：13時30分～17時00分

昨年に続いての吹き矢(個人戦)です。この大会をキッカケに健康作りの輪が大きくなる事を願っています。多くの参加を望みます。

☆3-2 輪投げ大会について

来る、5年8月22日(火)新町交流センターにて、予定されました。時間：13時30分～15時00分多くの参加者がある事を望みます。

☆3-3 日帰り旅行について



来る、5年9月7日(木)豊洲市場～国会議事堂衆議院見学(食事)、最後は牧野富太郎記念庭園のコースで予定されました。コロナ対策がある程度緩和された事を期待して、多くの会員の皆さまが参加されるようご案内致します。

4、サークル紹介について

☆絵画工作サークル

・作品展に向けた私達絵画工作サークルの取り組みは、毎月、第4土曜日を中心に、2回～3回程度行っています。昨年の手作りの品コサージュ(ハンカチを使った人形づくり)では、10品作成し、皆さんで完成された物を感じ合いました。普段は、思い思いの材料とで各自の構想に基づき、会員の(和)で活動しています。「ワイワイ」「ガヤガヤ」と親睦を深め、唯一の手休め時間は、反省会を含めたお茶タイムです。

早くコイコイ完成品、を楽しみに今年開催される予定の、「作品展」に多くの、出展を望みながら、皆、頑張っています。会員が増える事を期待して、「工作」作りを楽しんでいます。

練習は:四ツ谷地区センターにて

時間:13時30分から

曜日:土曜日です。

記:星野利子

5、"鰻の放談"

☆私の断捨離日記から

1989年(平成元年)6月2日(金曜日)

「90歳の父のお相手」

月に二度ほど、今年90歳になった実家の父の所へ、様子伺いがてら、遊びに行く。7人の子どもを抱え、戦中戦後の苦楽を共にした、母を失って2年がたつ。こっそり上がって、そっと、襖をあけて、驚かすように「こ・ん・に・ち・わ」と顔をのぞかせる。父は決まってボリュームいっぱいあげて、テレビを見ている。「やだあ!お父さんこんなにいい陽気になったのに、窓を閉めつばなしにして、年寄りくさいわよ、この部屋」と娘ならではの暴言をはきながら、窓を開け放つ。父は「だんだんお母さんに似てくるね、体つきやしぐさが」と言ってちょっと涙声になる。父は若い頃、素人相撲で鍛えた筋肉質の体を、いつも自慢していた。でも90になったら、急に体力が衰えたような気がする。そんな心細いことを言うけど、家族が驚くほど元気である。カラオケ教室に通い、晩酌も欠かさない。私もビールを付き合いながら、昔話を聞く。母のことに触れると又涙ぐむ。もう何回も聞かされた父の武勇伝。でも初めて聞いたように、笑ったり、驚いたりする私。何の不自由もない父ではあるが、今私が、してあげられる唯一の親孝行でもあると、一人思っている。テレビをお友達にしている父がとても、あわれに見えてならない。

追伸 かれこれ30年以上も前の、日記になるが私もだんだんその年齢に向かっています。父は弟夫婦と一緒に暮らしていたが、体の衰えに不安の日々だったのでしょ。今自分が80代半ばになり実感し、もつと心づかいしてあげてたらと改めて反省しています。この星から必ずクラブ活動に入会して、思う存分楽しみましょう。私のバイブルとしている「女性の品格」の著者、坂東眞理子氏は、「失った若さや体力を数え上げるより、今持っている力を数えて感謝し、人に少しでも役立つよう行動する」と言っています。「70歳のたしなみ」より

6、会員の異動報告 2023年6月15日現在

クラブ	組	氏名	性別	生年月日	年齢	住所	記事
	3	川島 隆	男	S.28.5.18	75	日野市栄町1-41-7	2023.6.1入会

7、次回の役員会

令和5年7月22日(土)9:30～ 以上



ファミマ通りの立葵

用水遊びのシーズン到来



今年も咲きました
花輪病院裏通り



アナベル アメリカ原産
薬王寺通り
新芽に花がつくので、刈り込んでも平気



薬王寺用水

コムギサキも咲きました

